

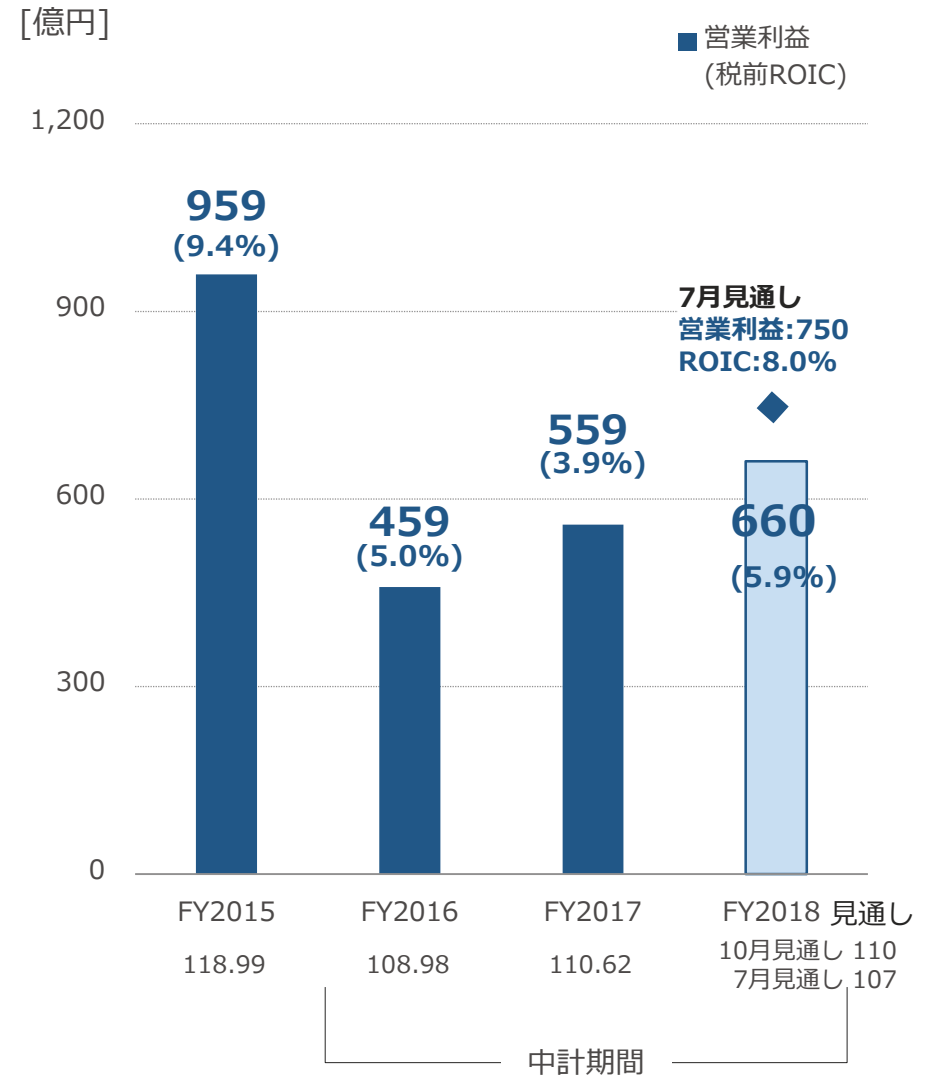
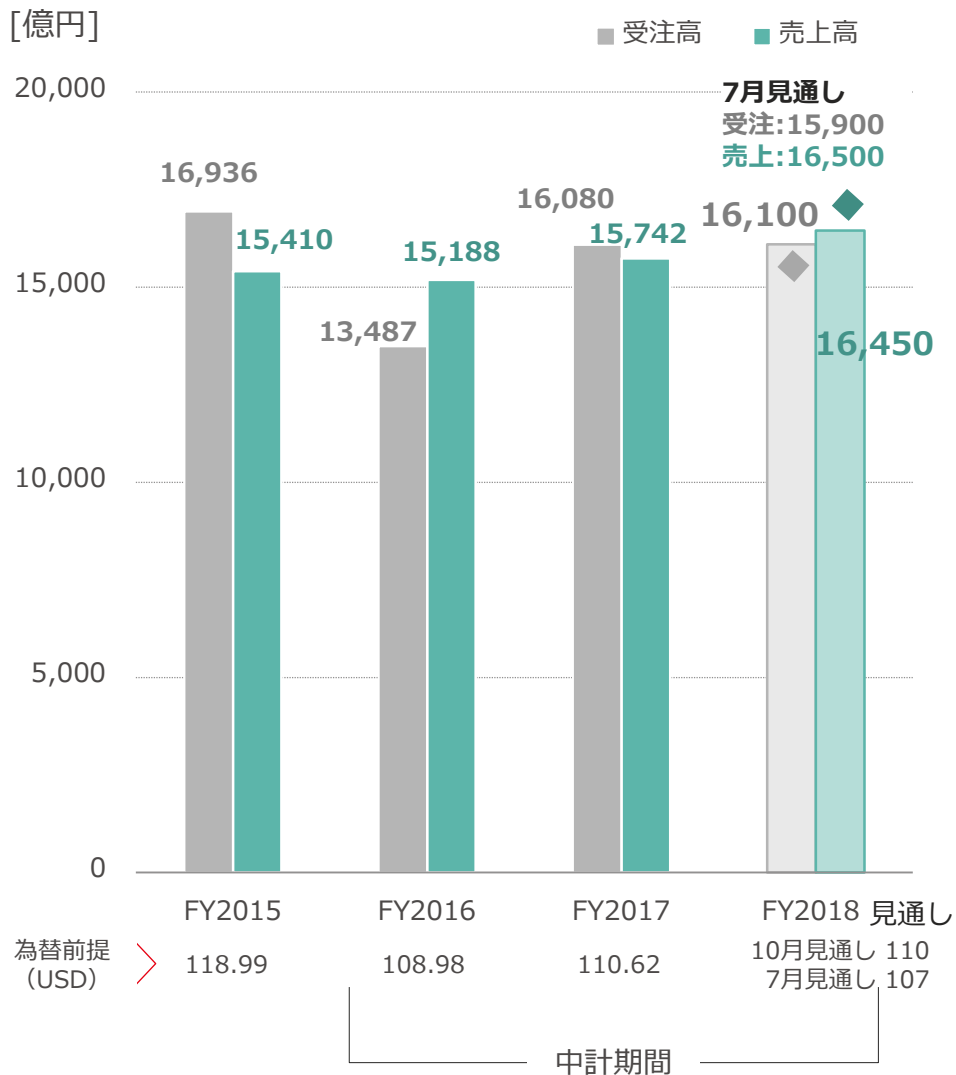
経営概況説明資料

2018年10月30日

川崎重工業株式会社



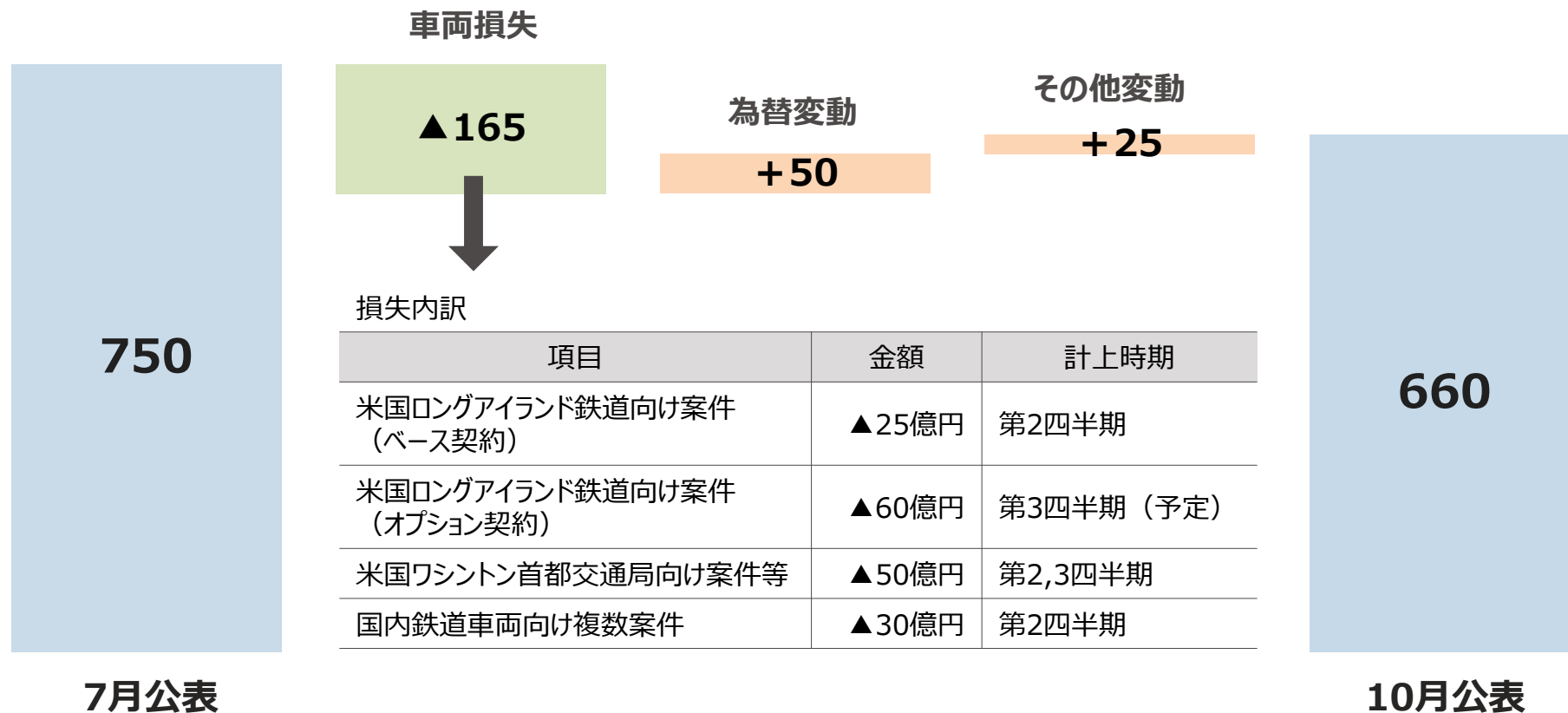
「中計2016」期間中の業績推移



営業利益増減要因分析

• 営業利益

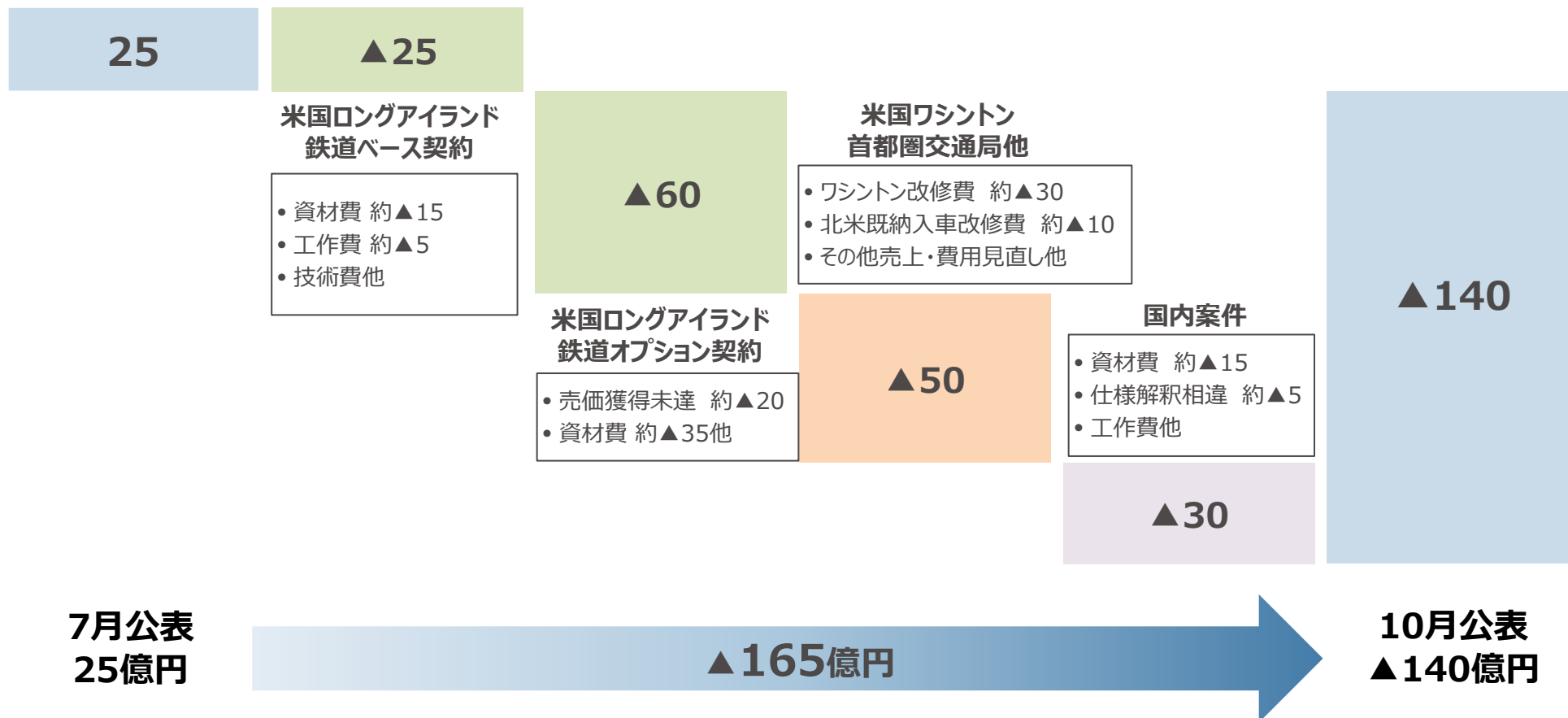
– 7月公表比 ▲ 90 億円 (7月公表: 750億円 ⇒ 10月公表: 660億円)



車両事業における2018年度業績の悪化内訳

● 営業利益

– 7月公表比 ▲ 165 億円 (7月公表: 25億円 ⇒ 10月公表: ▲140億円)



車両事業再建委員会の体制について

車両事業再建委員会

機能

再建事業統括

ガバナンス強化策検討

分科会活動モニタリング

組織体制・人員増強検討

構成

- ・本社
社長、副社長、企画本部長、財務本部長
- ・車両カンパニー
プレジデント、バイスプレジデント、企画本部長

事業状況・利益管理分科会

機能

受注審議・受注状況報告

利益管理フォロー

主要案件契約履行状況フォロー

収益改善対策フォロー

構成

- ・本社
副社長、企画本部長、財務本部長、経営企画部
- ・車両カンパニー
プレジデント、バイスプレジデント、企画本部長

プロジェクト管理レビュー分科会

機能

①不採算プロジェクト分析

①②を通じた
業務プロセス改善

②フェーズ別問題点レビュー

構成

- ・本社
副社長、技術開発本部長、監査部
- ・車両カンパニー
プレジデント、バイスプレジデント、企画本部長
- ・航空宇宙システムカンパニー
- ・エネルギー環境プラントカンパニー

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する “Global Kawasaki”

ご注意

本資料のうち、業務見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願い致します。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これら
の見通しとは大きく異なる結果となり得ることを御承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。